

湯沢市消防出初式

関連記事は本紙9ページをご覧ください。

防災行政無線 放送内容の確認について

市が放送した防災行政無線の放送内容は、市ホームページのほか、湯沢市公式X（旧Twitter）などのSNSでも確認できます。詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

湯沢市テレビ回覧板でも確認できます

AAB 秋田朝日放送(5チャンネル)を選局 → リモコンの「d」ボタンを押す → 「湯沢市テレビ回覧板」を選択

ごみ減量速報

12月の一人一日当たりの
家庭系ごみ排出量*

 **460**グラム

前年同月の
排出量との比較

-13グラム 

※もえるごみ・もえないごみ・粗大ごみの排出量を人口・日数で割ったものです。

歴史

湯沢大堰の



雄物川から取水し、市の中心部を北上する「湯沢大堰」



「湯沢絵図」享保13年(1728年) 市指定有形文化財(個人蔵)

400年の歴史がもたらした豊かな恵み

慶

長18年(1613年)、湯沢城代佐竹義種が、市街地と雄物川との間に広がる平坦地を農耕地にするため、

常陸国(現茨城県)から土木技術者の富谷次郎左衛門を呼び、用水路の開削をしたと伝えられています。

この水路の完成によって、市街地の西方から下流地域の弁天、杉沢地域にかけて約250haの水田が開拓され、地域開発が急速に進展したものと考えられます。

さらに、湯沢大堰には、文化10年(1813年)、御困地町に木山方という木材御所が設けられ、明治中頃まで、木材を運ぶ運河としても利用されました。

その後、昭和以降には、既存の石積みを残しながら、コンクリートへの改修や水質改善のため農業用水と生活排水を分離する工事などが行われ、現在の姿となりました。

何気なく知っていたモノ・コトが、
実は知る人ぞ知る「ゆざわ」ならではの魅力、
「地域のお宝」であることも。

特集

再発見!

地域のお宝

ゆざわおおぜき
湯沢大堰 編

湯沢市関口の雄物川右岸から前森まで、市街地を南から北へ貫流するおよそ4.5kmのかんがい用水路、湯沢大堰。

慶長18年(1613年)に開削されてから約400年、地域の歴史が刻まれた水路です。





雄物川に設置された湯沢統合堰。ここから取水された水が湯沢大堰に送られる。

湯沢大堰の役割

堰が支える暮らし

古くから、農業用水や生活用水、輸送路として、市街地の動脈的な役割を果たしてきた湯沢大堰。
現在は、農業用水や防火用水としてだけでなく、大堰を水源とした流雪溝の整備により、市街地にとって必要な水路となっており、令和4年には、県内の特に歴史や特徴豊かな施設「未来へ伝えたい秋田のインフラ50選」に選ばれています。



農業用水と生活用水が分離された水路。毎年5月、農業用水として利用する農家のかたがたによって泥上げが行われている。



湯沢大堰の水を活用した流雪溝。ポンプを使うなどし、水を流す時間が決められている。



湯沢雄勝土地改良区
工務事業課主任
あかひら ゆうと
赤平 悠斗さん



守り継ぐ農業の礎

400年もの間、農業や生活を支えてきた湯沢大堰は、地域にとって重要なインフラです。
私たち土地改良区は、定期的な点検やメンテナンスなどの管理を行い、水資源の最適利用を図り、農作物の生産性の向上に努めています。自然災害や老朽化など、頭を悩ませる問題も発生しますが、地域の皆さんと協力しながら、堰の管理や保全に取り組んでいきたいと思っています。

時を超えた水の流れ

正確な測量技術がない時代に、地形の勾配を利用して水路を開削する知恵。改修を重ねた今でもわずかに残る院内石の石積み。作られた当時から経路をほぼ変えず、市の発展や繁栄を見守ってきた400年の歴史。

その歴史や文化に魅力を感じ、昨年10月に「湯沢大堰夕涼み会」を開催した長谷川由美さんと、観光ガイドとして湯沢大堰を案内している小嶋正男さんにお話を伺いました。

湯沢大堰の魅力

大堰が魅せる湯沢の景色



秋田公立美術大学4年
湯沢大堰夕涼み会実行委員会
はせがわ ゆみ
長谷川 由美さん
(湯沢翔北高等学校出身)

高校生のころ何気なく目にしていた水路が、「湯沢大堰」という歴史ある堰だと知ったのは、大学に進学し、景觀デザインを学び始めてからのことです。

大堰は、数々の商店街や観光名所を経由しているため、大堰沿いに歩けば、水の流れが湯沢の市街地を案内してくれているようです。その特徴を生かし、「街歩きが楽しめる湯沢」を市内外のかたがたに発信したいと考え、今回のイベントを企画しました。

昔も今も変わらず、暮らしに寄り添った水辺の景観は、未来に残すべき、地域のお宝ではないでしょうか。



昨年10月、大町商店街付近の湯沢大堰で開催された「湯沢大堰夕涼み会」。揺れる灯籠が夜の川面を彩る幻想的な「とうろう流し」の様子。

受け継がれる水の遺産



湯沢観光ガイドの会
ゆざわジオパーク認定ガイド
こしま まさお
小嶋 正男さん

湯沢大堰は、近くに住む方にとっては当たり前にあるものですが、観光や研究で訪れる方にとっては、とても興味深い歴史や背景を持っています。

「水を治めるものは国を治める」という古い言葉が示すように、大堰の存在が市街地の成長にとって欠かせない要素であったのではないかと感じています。

先人たちの知恵と努力により築かれた湯沢大堰は、400年の間、街を見守ってきました。これからも、その思いを大切にし、湯沢大堰の魅力を次の世代に語り継いでいきたいです。



小嶋さんの案内で、湯沢大堰の歴史や役割を学びながら歩く「フィールドワーク」。



ぼんでん

五穀豊穡、家内安全、商売繁盛などさまざまな願いを込めて毎年2月17日旭岡山神社の初縁日に奉納する約300年の歴史がある伝統行事です。若衆が激しく押し合いながら奉納するさまは壮観です。

また2月16日は、梵天の出来栄を競う梵天コンクールが開催されます。

■梵天コンクール
2月16日(日)／午前9時30分～正午頃
会場：横手市役所本庁舎前

■旭岡山神社梵天奉納祭
2月17日(月)／午前中(予定)
会場：横手市役所本庁舎前～旭岡山神社

※各会場に、無料のシャトルバスや巡回バスを運行します。

※雪まつり情報の詳細は、横手市観光協会ホームページをご覧ください。



湯沢の皆さん！
横手の雪まつりにも

来てたんせ！



かまくら

左義長という小正月の火祭りと、良い水に恵まれるように水神様を祀った行事が融合し、現在の形になったと言われており、約450年の歴史を誇ります。かまくらの中では子どもたちが甘酒を振る舞い、「はいってたんせ」「おがんでたんせ」と訪れる方を出迎えます。世代を超えて受け継がれる「かまくら」は、横手人の気質と日々の生活が育んだ、雪国の伝統文化です。



■日 時 2月15日(土)・16日(日)／午後6時～9時
■会 場 横手市役所本庁舎前、横手公園、二葉町、旧片野家
【ミニかまくら】蛇の崎川原、横手南小学校

問 (一社) 横手市観光協会 (☎0182-33-7111)

秋田県南 冬まつりスタンプラリー

を開催します

対象となる県南の冬まつりのスタンプを集め応募すると、スタンプの数に応じて県南地域の特産品を抽選でプレゼント。

スタンプ5つ マスター賞 1名

秋田県南地域の特産品10,000円相当

スタンプ3つ 準マスター賞 ... 3名

秋田県南地域の特産品3,000円相当

スタンプ2つ 参加賞 20名

秋田県南地域の特産品1,000円相当

▶スタンプラリーの台紙とスタンプは各会場に設置しています。
▶詳細は、「美の国あきたネット」をご覧ください。
※不測の事態により、事業を中止または内容を変更する場合があります。



問 秋田県仙北地域振興局総務企画部地域企画課 (☎0187-63-5114)

犬っこまつり

■日 時 2月8日(土)／午前10時～午後9時
9日(日)／午前10時～午後7時

■会 場 湯沢市総合体育館周辺特設会場
湯沢市中心商店街(サブ会場)

問 (一社) 湯沢市観光物産協会 (☎73-0415)



しがっこまつり

■日 時 1月31日(金)／午後5時～8時(ライトアップのみ)
2月1日(土)／午後5時～8時30分

■会 場 小安峡河原湯橋周辺

問 (一社) 湯沢市観光物産協会 皆瀬事務所 (☎47-5080)

ゆざわの

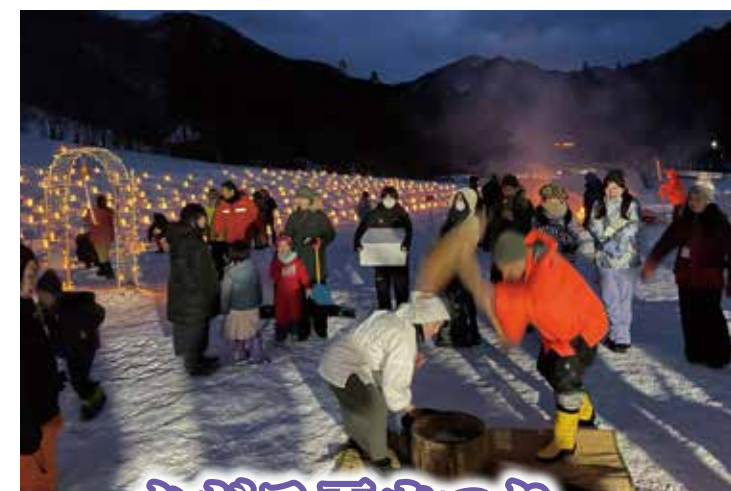
冬まつり 2025

積雪などの状況により、各冬まつりが中止または内容が変更になる場合がありますので、各問い合わせ先まで問い合わせてください。

雄勝の雪まつり

■日 時 2月8日(土)／午後4時～8時
■会 場 小町の郷公園

問 湯沢市雄勝観光協会 (☎52-2200)



かだる雪まつり

■日 時 2月1日(土)／午前9時～午後8時
※午前9時～午後4時はミニかまくらづくり
(雪花火が終わり次第イベント終了)

■会 場 旧秋の宮スキー場特設会場

問 第27回かだる雪まつり実行委員会
(秋の宮山荘内☎56-2400)

info 01 湯沢市消防出初式

地域の安全・安心の守り手として決意を新たに



1月5日、「湯沢市消防出初式」が雄勝文化会館オービオンで行われ、約400人の消防団員が参加しました。始めに表彰伝達式が行われ、これまでの功績をたたえ、県知事表彰134人、県消防協会長表彰56人、県消防協会湯沢市雄勝郡支部長表彰51人、市長表彰34人に表彰状が伝達されたほか、勤続30年以上で在職中に班長以上で退団された24人に感謝状が贈られました。

佐藤市長は「団員の皆さまには、地域の安全と安心、そして災害防止への高い志と使命感を兼ね備え、防火、防災に努めていただくとともに、市民の皆さまが安心して暮らせるまちづくりの一翼を担っていただきたい」と式辞を述べました。

団員は今年一年精力的に活動する気概のもと、地域の安全・安心の守り手としての決意を新たにしました。



秋田県知事表彰受章者

高橋 伸一（三関分団・部長）
高橋 慶一（湯沢分団・部長）
佐々木 俊幸（山田分団・部長）
佐藤 久義（山田分団・部長）
高藤 義和（幡野分団・部長）
佐藤 淳悦（三梨分団・部長）
麻生 和範（駒形分団・部長）
近野 根夫（秋ノ宮分団・部長）
高橋 透記（皆瀬分団・部長）
沼倉 根夫（皆瀬分団・部長）
高橋 一（皆瀬分団・部長）
阿部 国昭（小野分団・班長）
藤原 直裕（小野分団・班長）
小田原 樹（川連分団・団員）

秋田県消防協会長表彰受章者

小野田 敏明（須川分団・班長）
山田 政明（院内横堀分団・班長）
館石 一男（山田分団・団員）
八田 政義（須川分団・団員）

感謝状

伊藤 藤一（元団本部・副団長）
石成 寿（元三関分団・分団長）
佐藤 美喜夫（元稲庭分団・副分団長）
阿部 輝雄（元院内横堀分団・副分団長）
片桐 輝行（元院内横堀分団・副分団長）
山田 光誠（元秋ノ宮分団・副分団長）
柴田 一久（元皆瀬分団・副分団長）
高橋 雅和（元山田分団・部長）
菅 浩人（元湯沢北分団・部長）
高橋 雅正（元三梨分団・部長）
佐藤 幹夫（元川連分団・部長）
古関 一衛（元川連分団・部長）
佐々木 幸一（元皆瀬分団・部長）
佐藤 幸学（元皆瀬分団・部長）
高橋 幸久（元山田分団・班長）
宮原 秀作（元幡野分団・班長）
柴田 博也（元川連分団・班長）
佐藤 幸也（元院内横堀分団・班長）
畠山 幸也（元院内横堀分団・班長）
松井 健一（元院内横堀分団・班長）
菅野 昭一（元秋ノ宮分団・班長）
築 昭夫（元小野分団・班長）
高橋 輝夫（元皆瀬分団・班長）

【退団者（最高階級班長以上で勤続年数30年以上）】

（敬称略）

重層的支援体制整備事業のロゴマークが決定しました！

市民の皆さんに親しみを持っていただくため、重層的支援体制整備事業の愛称「いんくる＋ネットゆざわ」、キャッチフレーズ「どんな問題も支え合ってみんなで解決するまちを目指します」をイメージしたロゴマークを募集したところ、27作品の応募をいただきました。

選考の結果、以下の作品をロゴマークとして決定しましたのでお知らせします。

今後、本事業のPRに広く活用するほか、相談窓口やサロン活動の場などにロゴマークの入ったパンフレットやのぼり旗を設置し、人と人、人と地域の「つながり」の活動を広めていきます。

採用作品



愛称：「いんくる＋ネットゆざわ」
「インクルージョン（包括的な）」と「ネットワーク」を組み合わせた造語で、「包括的な支援体制」と「生活課題を解決するネットワーク」が整う状態を意味します。

制作者
にった しあり
新田 榮理さん（湯沢高等学校2年）

作品の説明

湯沢市は支援し合って、まちができていくという意図で制作し、手を取り合い、助け合おうという意味を込めてこのデザインにしました。真ん中に大きく、つないだ手と手を描いた理由は「支え合い」を表したかったからです。そして、円の外側の上部には湯沢市をイメージしてまちを描きました。

色はなるべく少なく2色で抑え、デザインも誰もが見やすいようにあえてシンプルに構成しました。

問 福祉課地域福祉班（☎73-2122）

ごみ減量標語コンクール の受賞作品を紹介



市では脱炭素社会の実現に向けた取組みを推進するため、ごみの減量化に関する標語作品を募集し、多くの皆さんから応募をいただきました。

審査の結果、次のとおり受賞作品が決定しましたので紹介します。

ごみの減量化に向けて、限りある資源を大切に使い、身近なところから意識して実践しましょう。

受賞作品

最優秀賞 作者：平山 淳一さん
ごみ減らし 守ろう湯沢の 豊かな自然

優秀賞 作者：高橋 柚稀さん
捨てる前 マークかくにん リサイクル

優良賞 作者：佐々木 シゲさん
それゴミだが？ まだ使えるど！



【受賞者】左から 佐々木 シゲさん、平山 淳一さん、高橋 柚稀さん

※作品はごみの減量化に関わる啓発活動に活用します

問 環境共生課環境対策班（☎55-8069）

info 04 「書かない窓口」を始めます

市では、住民の皆さんの利便性を向上させるために、新たに「書かない窓口」のサービスを2月27日(木)から市民課窓口および各総合支所において、一部の手続きから試行的に開始します。

この取り組みは、デジタル技術の進展を背景に、手続きを簡素化し窓口での負担を軽減することで住民サービスの向上を図るとともに、自治体の業務効率化を目指しています。特に、マイナンバーカードを活用することで、手続きの迅速化と正確性を確保しています。

「書かない窓口」では、これまでのように申請書に何度も記入する必要がなくなります。申請書の大部分は職員が必要事項を聞き取りながら作成します。来庁された方は、作成された申請書の内容を確認し、原則署名をするだけで手続きが完了します。

市では、今後も「書かない窓口」のサービスを拡充し、令和9年度には市役所本庁舎1階および各総合支所の窓口の手続きで来庁者の負担軽減が図られるよう努めていきます。



対象となる手続き（以下の手続きの一部）

- ▷住所・世帯異動届
- ▷福祉医療
- ▷国民年金
- ▷国民健康保険
- ▷後期高齢者医療

問 情報政策課DX推進室 (☎56-8133)

～自覚症状がないから大丈夫と思っていないですか？～

info 05 歯周疾患検診 後期高齢者歯科健康診査

市では、『将来にわたって健康な歯で健康な体づくり』を目指して、歯周疾患検診および後期高齢者歯科健康診査を実施しています。「口は体の玄関であり、健康の玄関でもある」「自分の歯が多いと健康寿命が長く、要介護期間が短い」といわれています。口の健康を守るために医療機関で口の健康チェックをしてみたいかでしょうか。

対象者には令和6年5月に通知書を送付していますので、まだ受診していない方は2月28日(金)まで受診しましょう。通知書の再交付は下記に問い合わせください。

種 類	対 象 者 (令和7年4月1日までに下記の年齢になる方)	料 金	受 診 方 法
歯周疾患検診	満30、40、50、60、70歳	無料 ※治療・処置が必要な場合は別途費用が必要です。	通知書記載の実施医療機関に予約の上、通知書、健康保険証を持参して受診ください
後期高齢者歯科健康診査	満76歳		

問 健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

info 02 「市民健(検)診意向確認書」の回答をお願いします！

令和7年度の市民健(検)診の受診意向を確認するため、1月下旬までに対象となる全ての世帯へ「湯沢市健(検)診意向確認書」を郵送しています。

回答は、書類に記入またはオンラインによることとし、記入した書類は下記のいずれかの方法で2月5日(水)まで提出してください。

受診率の統計データに使用し、市の健康づくり施策に活用しますので、市民健(検)診を受けない場合も必ず回答をお願いします。

■提出方法

- 同封の返信用封筒に入れ、郵送
- 健康対策課(市役所本庁舎1階12番窓口)
または各総合支所にある提出ボックスに投函
- 健康づくり推進員に提出

オンラインでの回答方法

- 確認書掲載の二次元コードを読み取り、必要事項を入力し、送信。
- 市ホームページ「令和7年度市民健(検)診の予定の確認について」のページを開き、「湯沢市市民健(検)診意向確認」〈外部リンク〉をクリックし、必要事項を入力し、送信。

回答期限 2月5日(水)



問 健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

info 03 令和7年度 「ともすけ(交通災害・不慮の災害)共済」受け付け開始

県内(秋田市を除く)に住居登録があれば、誰でも加入できる共済制度です。金融機関での申込みに加え、インターネットでの申込みも可能です。スマートフォンなどを使い、下記の二次元コードを読み取るか、ともすけ共済ホームページから手続きができますのでぜひご利用ください。

- 共済掛金 交通災害共済 年額300円/1人
不慮の災害共済 年額700円/1人
- 共済期間 4月1日(途中加入の場合は、加入申込日の翌日)から令和8年3月31日まで
- 申込み 下記の取扱場所備え付けの加入申込書に必要事項を記入の上、掛金を添えて申し込みください。
※令和6年12月末日時点で加入している世帯には、2月上旬までに加入申込書を郵送します。
- 取扱場所 次の金融機関の県内各支店『北都銀行・秋田銀行・羽後信用金庫・こまち農業協同組合・ゆうちょ銀行または郵便局』および東北労働金庫湯沢支店

秋田県市町村総合事務組合 キャラクター

ともすけ



ともすけ共済ホームページ
https://akita-sg.jp/tomosuke/

問 環境共生課市民生活窓口班 (☎73-2115)



info
08

計画(案)に関する意見募集

パブリックコメント

下記計画の策定にあたって、市民の皆さんからのご意見を募集します。
計画(案)は市ホームページに掲載するほか、下記閲覧場所で公表します。

■募集期間

2月7日(金)～2月28日(金)

計画の名称	概要	閲覧場所	意見の提出先・問い合わせ
湯沢市人口ビジョン(改訂案)	本市の人口減少対策についての長期的な指針を定めるため、人口の将来展望を示す計画。 平成27年の策定から約10年が経過していることから、本市の直近の人口動向などを踏まえた改訂を行う。	▷企画課 ▷各総合支所 ▷市役所本庁舎1階市民ロビー	企画課企画政策班 ☎73-2113 FAX73-2117 ✉kikaku-gr@city.yuzawa.lg.jp
第3期湯沢市総合戦略(案)	人口減少に対応した持続可能な地域づくりをより一層推進するため、本市における今後の地方創生の取組方針を定める計画。		
湯沢市こども計画(案)	次代の社会を担う全ての子どもが健やかに成長し、権利が守られ、幸福な生活を送ることができる社会を目指し、社会全体で子ども施策を総合的に推進するための計画	▷子ども未来課 ▷各総合支所 ▷市役所本庁舎1階市民ロビー	子ども未来課 ☎78-0166 FAX72-8301 ✉jido-gr@city.yuzawa.lg.jp

意見の提出方法

意見書に必要事項を記入し、郵便(〒012-8501 湯沢市佐竹町1番1号)、ファックス、電子メール、各閲覧場所への持参のいずれかの方法で担当あて提出してください(意見書は各閲覧場所に備え付けるほか、市ホームページからダウンロードできます)。

意見の取り扱い

▷お寄せいただいたご意見は、本計画の成案策定の参考とします。
▷個別の回答は行いませんが、意見の概要と意見に対する市の考え方は、ホームページで公表する予定です。
▷内容確認のためご連絡することがありますので、氏名、連絡先など必要事項を必ず記入してください。意見提出者の氏名その他の個人情報は公表しません。
▷匿名や電話でのご意見はお受けできません。

info
09

国民健康保険および後期高齢者医療被保険者 人間ドックなどの助成申請は3月31日(月)まで

令和6年度中に医療機関で受診した人間ドック(脳ドック)の費用を助成しています。

■手続きに必要なもの

- ①人間ドック(脳ドック)の領収書
- ②受診結果(窓口でコピーを取りますので原本を持参してください)
- ③振込先の口座番号が確認できるもの(通帳またはキャッシュカード)

※国保世帯は原則世帯主の口座に振り込みますが、世帯主名義以外の口座に振り込む場合は委任状が必要です。

■申請方法

左記を持参し、下記の申請先で手続きしてください。
3月の受診などで受診結果が手元にない場合は、
①③のみで申請し、後日②を提示してください。

■申請先

市民課国保年金班または各総合支所

☎ 市民課国保年金班 (☎55-8164)

info
06

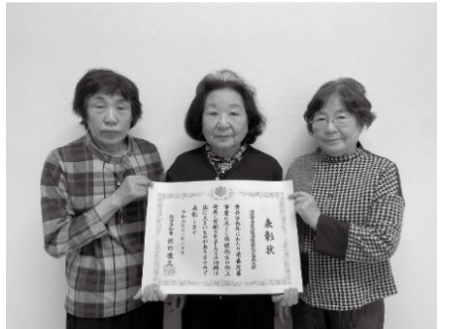
地域で活躍する 湯沢市食生活改善推進協議会 皆瀬支部が表彰されました

秋田県環境・保健事業功労者表彰

食生活改善推進員は、食を通じて自分や家族、地域の健康づくりを推進するボランティアです。

令和6年11月20日、湯沢市食生活改善推進協議会皆瀬支部が長年の活動を評価され栄養改善事業功労団体として秋田県環境・保健事業功労者表彰を受賞しました。

これからも地域の健康づくりを推進していくため、活動を続けていきます。



受賞した湯沢市食生活改善推進協議会皆瀬支部の皆さん

～湯沢市食生活改善推進員を募集します～

推進員として活動するためには4月に開講する養成講座を受講し、食生活改善推進協議会に入会する必要があります。
自分や家族、地域の皆さんの健康に関心がある方の応募をお待ちしています。

推進員の活動は市ホームページで紹介しています。

- 受講定員 10人(先着順)
- 受講時間 約20時間(調理実習や講習など計10回程度)
- 受講料 無料
- 協議会年会費 1,500円
- 申込み 2月28日(金)まで下記へ



市ホームページ

☎ 健康対策課保健推進班 (☎56-8020)



info
07

新型コロナワクチンの 定期予防接種は3月31日(月)まで!

65歳以上の高齢者は新型コロナウイルス感染症を発症すると、心不全などを合併し、感染症の症状のほか合併症の症状が重症化する割合が高いことが知られています。このため重症化を防ぐ目的で定期接種を実施しています。接種を希望する方は、早めにかかりつけ医療機関へご相談ください。

■定期予防接種の対象

- ①65歳以上の方
- ②60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器などに重い病気がある方
(助成を受けるためには証明書が必要ですので、下記に問い合わせください。)



☎ 健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

info 11 市内の建造物が新たに国の登録有形文化財となりました

「高橋家住宅主屋ほか1棟」^{たかはしけいじゅうたくおもや}、「ヤマモ味噌醤油醸造元店舗兼主屋ほか7棟」^{みそしょうゆじょうそうちとんぽけんおもや}が、令和6年12月3日に国の登録有形文化財(建造物)に登録されました。

各棟は登録基準の「国土の歴史的景観に寄与しているもの」「造形の規範となっているもの」として評価を受け、これにより、市内の登録有形文化財(建造物)は29件(7カ所)になります。

※登録有形文化財では、建造物1棟を1件として数えます。

高橋家住宅主屋ほか1棟 (岩崎字岩崎79番地ほか)

旧岩崎町で町長を務めた七代目高橋七之助^{たかはししちのすけ}の私邸で、主屋と土蔵の2棟で構成されています。

明治45年(1912)に建築された主屋は、北面中央に^{むく}起屋根の玄関を張り出し、内部は優美な襖絵で飾った座敷が連なる上質な近代和風建築です。

主屋に接続する明治44年(1911)建築の土蔵は、内部に太い二重梁^{すきうるしぬり}を現し、木部は透漆塗仕上げの豪壮かつ華やかな建築技術が評価されました。



高橋家住宅主屋
(東北学院大学 崎山俊雄氏 撮影)

ヤマモ味噌醤油醸造元店舗兼主屋ほか7棟 (岩崎字岩崎124番地ほか)

慶応3年(1867)の創業から現在まで続く老舗であるヤマモ味噌醤油醸造元。旧羽州街道沿いに建つ店舗兼主屋、2棟の内蔵、通りを挟んで建つ1棟の外蔵、作業場1棟と一体化する3棟の蔵、明治から昭和にかけて建築された計8棟で構成されています。

正面妻壁に和組小屋がみられる店舗兼主屋は街道沿いの優れた景観を形成し、家財蔵などとして使われた2棟の内蔵と外蔵、作業場と一体となった仕込蔵^{しこみぐら}、諸味蔵^{もろみぐら}、酢蔵^{すぐら}は歴史的な醸造建築・工場建築を示す貴重な遺構と評価されました。



ヤマモ味噌醤油醸造元店舗兼住宅
(東北学院大学 崎山俊雄氏 撮影)

問 生涯学習課文化財保護室 (☎55-8193)

info 12 2025年農林業センサスにご協力ください

2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2025年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために、5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

調査の対象となる世帯には、1月中旬から下旬にかけて調査員が訪問し調査票をお渡ししていますので、所定の期日まで回答くださるようご協力をお願いします。



マスコットキャラクター
「つつー」

問 情報政策課元気・魅力発信班 (☎56-8387)

info 10 物価高騰対応重点支援給付金(3万円／1世帯)・子ども加算(子ども1人あたり2万円)および灯油購入費助成金(6千円／1世帯)を支給します

対象となる方には、1月下旬に「確認書」を送付しています

ご自身が対象となるかの問い合わせは、給付金窓口(市役所本庁舎1階)のみでの対応となります(身分証明書をご持参ください)。

申請期限
3月19日(水)
(当日消印有効)

■支給対象

令和6年12月13日時点で市内に住民登録があり、世帯全員の令和6年度住民税均等割が非課税である世帯。

※住民税が課税されている他の親族などに世帯員全員が扶養されている場合は対象外です。

支給額

物価高騰対応重点支援給付金

灯油購入費助成金

1世帯あたり
3万円

+

世帯で扶養されている18歳以下の
子ども**1人あたり2万円**
(平成18年4月2日以降に生まれた子ども)

+

1世帯あたり
6千円

※1世帯1回限り。既に他自治体で物価高騰対応重点支援給付金3万円の給付を受けている場合は、重複して受給することはできません。

■申請方法

「確認書」が届いた世帯…支給要件の内容を確認し、申請期限までにオンライン申請するか、「確認書」を返送してください。
(確認書に二次元コードが印刷されている方のみオンライン申請が可能です)

「申請」が必要な世帯……令和6年12月14日以降に子どもが生まれた場合や、別世帯の子どもを扶養している場合、住民税未申告者が申告した結果、住民税非課税世帯となった場合などは申請が必要です。(申請書は給付金窓口に備え付けのほか、市のホームページからもダウンロードできます)

■注意事項

※虚偽による申請は不正行為に該当し、詐欺罪に問われる場合があります。

※支給対象に該当するものの、ドメスティックバイオレンスなどにより令和6年12月13日以前に湯沢市へ住民票を移すことができなかった場合、所定の手続きを行うことで給付金を受け取ることができます。詳しくは下記まで問い合わせください。

問 福祉課低所得者支援・定額減税補足給付金対策室 (☎79-6911) 受付時間:午前8時30分～午後5時15分(平日)



これからの地域医療は？

全4回シリーズ 第4回 みんなで医療を考えよう！！

今年度、「これからの地域医療は？」全4回シリーズをご紹介してきました。これからの地域医療は、将来を見据えて包括的に医療・介護・福祉のサービスを受けられる体制づくりをし、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちの実現を目指すための基礎となるものです。生涯を健やかに、また心豊かに暮らすためには、主体的に健康づくりに取り組み、人と人とのつながりを重視した地域社会（社会的孤立を防ぐ）を構築していくことが大切です。

本市において、健康指標の一つである平均寿命は、令和2年では男性が80.4歳、女性が86.5歳となっており、国や県の平均寿命よりも短い現状にあります。健康寿命（平均自立期間）については、男性が78.7年、女性が83.3年で、平均寿命と健康寿命の差は、男性が1.7年、女性が3.2年となっています。

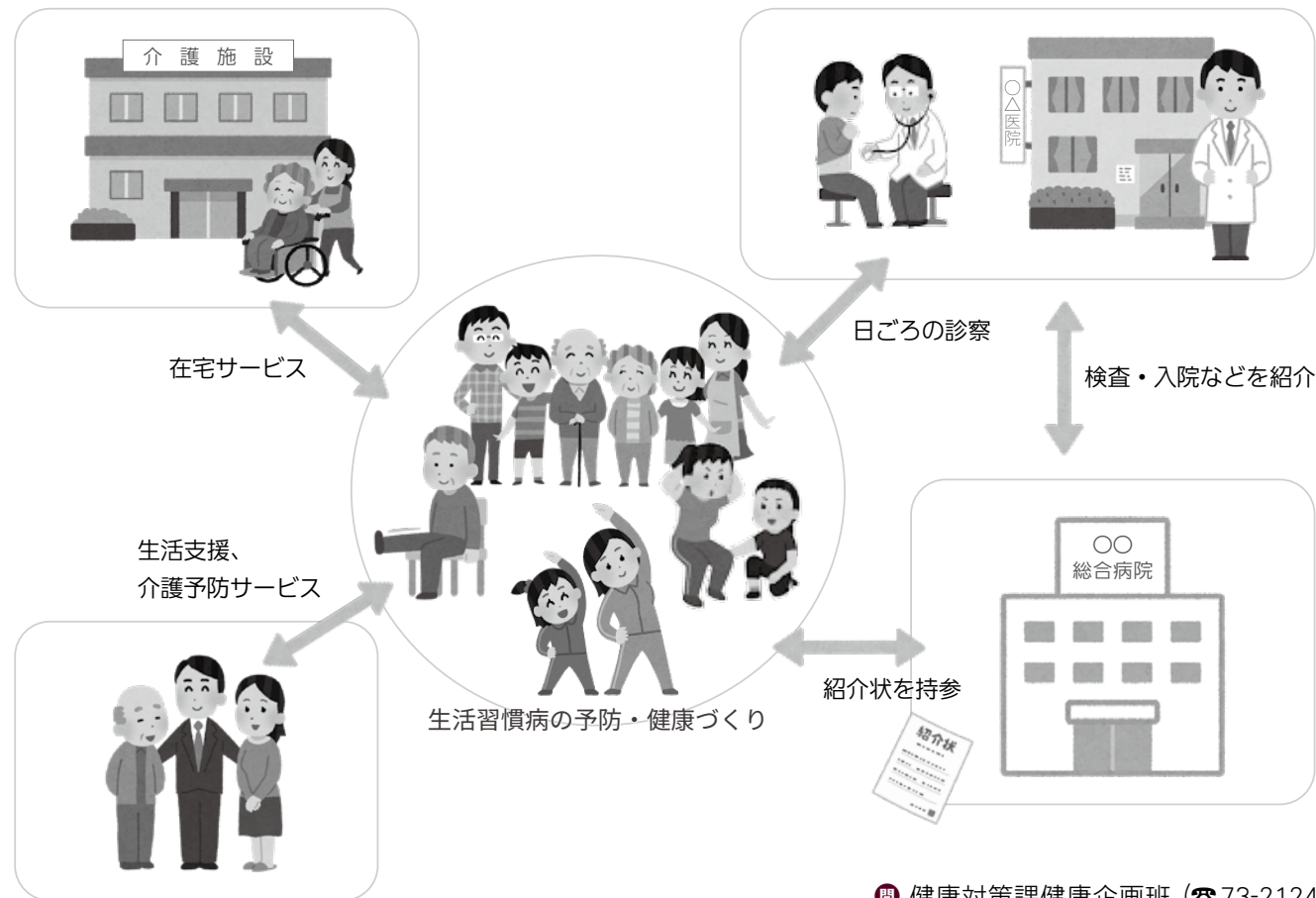
また、がん、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病で亡くなる割合が高い状況が続いており、

ここ数年は新興感染症※による心身の健康への影響など、新たな健康課題も生じています。

医療においては、医療従事者不足や診療科の偏在、高齢化による慢性疾患の増加、医療費の上昇などのほか、患者数の減少、医療ニーズの変化などに対応した医療体制の確保が必要となります。

あなたや周りの大事な方が安心して医療が受けられ、みんなの医療が守られていくためには、健康を意識した行動が必要であり、それを支える地域の力と環境整備が必要になってきます。年に一度の健康診断の受診、生活習慣病の予防、社会参加などを通じた健康づくりなど、一人一人が健康に対する意識を高め、これからの医療について考えてみてはいかがでしょうか。まずは、自分のことから健康づくりの輪を広げ、皆さんで安心して医療サービスを受けられるまちにしていきましょう。

※：新型コロナウイルス感染症、SARS、鳥インフルエンザなど



問 健康対策課健康企画班 (☎ 73-2124)



湯沢警察署 交通課からのお知らせ

令和2年から6年に市内で発生した人身交通事故では、「出会い頭事故」が特に多くなっています。次に多いのは、「追突事故」です。

交通事故は、自動車だけでなく歩行者や自転車などの行動が原因となることもあります。道路を利用する全ての方は、周囲をよく確認し、安全な通行を心掛けましょう。

(令和2年～令和6年人身交通事故件数)

交差点名	事故件数
川連町堤防道路（大館橋含む）	3件
グランマート、南部屋敷前	3件
千石町一丁目交差点（羽後交通湯沢営業所前）	3件
雄勝こまちIC	3件
市道 表町清水町線 清水町五差路	2件

問 湯沢警察署交通課 (☎ 73-2127)



小・中学校の体育施設を開放します

湯沢のスポーツ情報

Yuzawa's Sports Information

ユースポ

※市のホームページにもスポーツ情報を掲載しています。

市では、市内小・中学校の体育施設を前期（4月～9月）と後期（10月～3月）に分けて夜間開放しています。令和7年度前期の利用希望団体を次のとおり募集します。

利用するには申込みが必要です。なお、希望日が集中した場合は、各団体と調整の上、利用決定しますので、希望に沿えない場合があります。

開放期間 4月上旬～9月30日(火)／午後7時～9時30分
※学校によって利用期間・時間が異なります。詳細は問い合わせください。

開放施設 次の学校体育館および雄勝中学校の武道場・グラウンド
【中学校】湯沢北、山田、雄勝、皆瀬
【小学校】湯沢東、湯沢西、山田、稲川、雄勝、皆瀬



利用対象 継続的に体育施設を利用する次のいずれかの団体
①市内在住または在勤している原則10人以上で構成されたスポーツ・レクリエーション団体
②湯沢市スポーツ少年団本部に登録されている単位スポーツ少年団

申込先 生涯学習課スポーツ振興班、稲川・雄勝・皆瀬生涯学習センター

申込み 2月28日(金)まで、申込書（市ホームページからダウンロードできるほか申込先に備え付けています）を提出してください。

問 生涯学習課スポーツ振興班 (☎ 55-8286)

市長日誌（12月）

1日（日）	湯沢市市制施行20周年記念事業「考えよう エコまち湯沢の現在地」	22日（日）	菅原良一氏 循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰を祝う会
2日（月）	湯沢市鳥獣被害対策実施隊委嘱状交付式、湯沢雄勝広域市町村圏組合議会全員協議会、湯沢雄勝広域市町村圏組合議会	23日（月）	市議会全員協議会、市議会運営委員会、第51回東北総合スポーツ大会ハンドボール競技湯沢市実行委員会
3日（火）	あきぎん会	24日（火）	市議会12月定例会本会議
4日（水）	市議会12月定例会本会議、市長との対話集会（秋ノ宮地区）		
5日（木）	100歳長寿祝い金贈呈式		
6日（金）	市議会12月定例会本会議、湯沢市行政員感謝状贈呈式		
9日（月）	企業訪問（東京都）		
10日（火）	日帰り天然温泉緑風荘リニューアルオープン記念式典		
11日（水）	市議会12月定例会本会議		
12日（木）	市議会12月定例会本会議		
13日（金）	湯沢地区自治協議会懇談会		
16日（月）	湯沢市ごみ減量標語コンクール表彰式		
19日（木）	定例記者会見、湯沢市への寄附贈呈式、湯沢ロータリークラブ年末大家族会		
20日（金）	稲川スキー場開き、湯雄福社会忘年会		

■交際費報告

項 目	12月分		
	内 訳	件数・個数	金額（円）
祝金および寸志		0	0
会 費	あきぎん会会費ほか	7	54,000
弔慰金など		0	0
見 舞 金		0	0
協 賛 費		0	0
接 遇	贈答用りんご代	16	60,480
合 計		23	114,480

※各項目の詳細は、市ホームページをご覧ください。

入
場
無
料

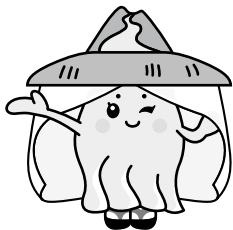
第12回 ゆざわジオパーク 学習発表交流会

第8回 ゆざわジオパーク 研究成果発表会

第12回 ゆざわジオパーク学習発表交流会

日 時	2月14日（金）午前9時30分～午後3時
場 所	雄勝文化会館
内 容	市内小中学生によるステージ発表および展示発表

※子どもたちの研究成果をまとめたポスターは1月31日（金）から2月7日（金）の期間、市役所本庁舎1階市民ロビーで展示します。



ゆざわジオパークを活用した最新の研究成果や、小中学生の学習成果の発表会を次のとおり開催します。湯沢の地域資源を「学術研究」や「地元の子どもたちの視点」という普段とは異なる見方をするこことで、改めてその魅力や価値に気付くことができる機会です。皆さんのお越しをお待ちしています。

第8回 ゆざわジオパーク研究成果発表会

日 時	2月20日（木）午前10時～午前11時15分
場 所	市役所本庁舎 2階会議室25・26
発表者	①北九州市立大学 国際環境工学部環境生命工学科 准教授 やながわ かつのり 柳川 勝紀 氏 「小安峡温泉に未知なる微生物を追い求めて」（オンライン発表） ②湯沢市ジオパーク推進協議会 専門員 たかやなぎ はるき 高柳 春希 「五感を刺激する温泉生態系」

問 湯沢市ジオパーク推進協議会（観光・ジオパーク推進課ジオパーク推進班内 ☎55-8195）



「ねんきんネット」 のご案内

「ねんきんネット」は、24時間いつでもスマートフォンやパソコンから、ご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです。

問 大曲年金事務所（☎0187-63-2296）
市民課国保年金班（☎55-8164）

「ねんきんネット」でできること

- ご自身の
- ・年金記録の確認
 - ・将来の年金見込額の試算
 - ・「ねんきん定期便」や各種通知書の確認など



「ねんきんネット」とマイナポータル連携

「ねんきんネット」とマイナポータルを連携すると、国民年金に関する一部電子申請手続きができるようになります。また、確定申告や年末調整に必要な日本年金機構からの通知書の電子データをマイナポータルの「お知らせ」で受け取れます。受け取った電子データはe-Taxでの確定申告やオンラインでの年末調整で利用することができます。

ご不明な点は専用番号までお問い合わせください。

ねんきん定期便・ねんきんネット専用番号

☎ 0570-058-555



ねんきんネット

2月 図書館だより

■ 湯沢図書館からの図書案内

ともくんとおともだち ささき しょうこ

湯沢市在住のささきしょうこさんが手掛けた鉛筆画の絵本。鮮やかな色彩は絵本の魅力のひとつですが、本書は鉛筆ならではの柔らかな線と濃淡に温かみと懐かしさを感じられ、子どもはもちろん大人も楽しめる1冊です。ぜひ手に取って、おむすびのかわいらしさと鉛筆画の魅力を感じてみてください。



今月の 休館日	湯	3日（月）、11日（火）、16日（水）、23日（水）、24日（月）
	雄	毎週月曜日、12日（水）、25日（火）
	稲	休館日はありません
	皆	休館日はありません

ここで紹介した図書は一部です。新着図書情報は、市ホームページでもご覧いただけます。

湯 湯沢図書館（☎73-3040） 雄 雄勝図書館（☎52-5387） 稲 稲川カルチャーセンター（☎78-5557） 皆 皆瀬生涯学習センター（☎46-2033）

新着図書（一般図書）

湯	ルポ 京アニ放火殺人事件	朝日新聞取材班
湯	スタジオジブリ全作品集＜増補改訂版＞	スタジオジブリ監修
湯	猫うた 千年の物語	中村 健史
湯	身近すぎて気づかない、偉大な発明図鑑	クライブ・ギフォード
雄	美しく魅せるナチュラルドライフラワー	吉本 博美
雄	経費で落ちる領収書大全	石渡 晃子
稲	街角ファンタジア	村山 早紀
皆	雫	寺地 はるな
皆	子育てのゴールは自立やでえ～	野口 晶子

新着図書（児童図書）

湯	くじらのいるこみち	塩野 米松
湯	カレーライスだいすき	刈田 澄子
湯	「植物」をやめた植物たち	末次 健司
湯	藤井聡太ものがたり ぼくは将棋で世界をえがく	山本 省三
雄	キャラ絵で学ぶ！江戸の暮らしと文化図鑑	千羽 ひとみ
雄	ミーコ	長谷川 義史
稲	ぼくはぼんこつじはんき	由美村 嬉々
稲	ライオンのくにのネズミ	さかとく み雪
皆	窓の向こう、その先に	田村 理江
皆	いろいろたんじょうびケーキ	おおで ゆかこ

市民カレンダー

2 February 2025

1 土	
2 日	A おはなしボランティア「おはなしはあと」によるおはなし会 (午前10時30分～／雄勝図書館 児童コーナー)
3 月	
4 火	
5 水	
6 木	
7 金	
8 土	◆雄勝郡会議事堂記念館企画展 (17ㄱ)
9 日	
10 月	
11 火	◆祝祭日救急歯科当番医 (受付9:00-12:00) 荘司歯科医院 (☎62-5126)
12 水	年金相談 ◆Jアラート全国一斉情報伝達試験 (17ㄱ)
13 木	
14 金	

15 土	◆マイナンバーカードの休日特設窓口 (17ㄱ)
16 日	
17 月	
18 火	◆仲間っこの集い (17ㄱ)
19 水	
20 木	
21 金	
22 土	B おはなしボランティア「みんなの森」によるおはなし会 (午前10時30分～／湯沢図書館 児童室) ◆市民作品展 (17ㄱ)
23 日	
24 月	◆祝祭日救急歯科当番医 (受付9:00-12:00) 湯沢歯科クリニック (☎73-2098)
25 火	
26 水	年金相談
27 木	
28 金	◆市税の納期限 (17ㄱ)

年金相談 年金出張相談 (要予約)

- 時 間 午前10時～正午、午後1時～3時
■場 所 市役所本庁舎 1階市民ロビー
■予約先 大曲年金事務所 (☎0187-63-2296)
問 市民課国保年金班 (☎55-8164)

弁護士無料法律相談

- 時 間 午後1時～ (1回30分間)
■場 所 市役所本庁舎 1階相談室16
■申込み 開催日の午前中まで、下記へ
問 環境共生課市民生活窓口班 (☎73-2115)

臨床心理士による こころの健康相談会

- 時 間 午前11時、午後1時、2時、3時
■場 所 市役所本庁舎 2階会議室23・24
■申込み 開催日の前日まで、下記へ (土日、祝日を除く)
問 健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

体組成測定会

- 時 間 午前9時30分～11時30分
■場 所 市役所本庁舎 1階市民ロビー
※測定は素足で行います
問 健康対策課保健推進班 (☎56-8020)

司法書士無料法律相談

- 時 間 午後3時～ (1回30分間)
■場 所 市役所本庁舎 2階会議室22
■申込み 下記へ
問 環境共生課市民生活窓口班 (☎73-2115)

献 血

日	場 所	時 間
18	秋田県湯沢警察署 国土交通省湯沢河川国道事務所	10:00～12:00 13:30～16:00
25	雄勝中央病院	13:30～16:00

問 健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

戸籍などの証明書交付 受付時間の延長

- 時 間 午後7時まで
■場 所 市役所本庁舎市民課
問 市民課住民班 (☎73-2116)

まめでにっこり会 介護予防のための通いの場

- 時 間 午後1時30分～3時
場 所
Y 湯沢勤労青少年ホーム
I 稲川農村環境改善センター 創製作活動室
問 Y: 湯沢市地域包括支援センター (☎78-2311)
I: 湯沢市稲川・皆瀬地域包括支援センター (☎56-6580)

認知症知り隊 聞き隊・学び隊教室 認知症とその対応の仕方を学ぶ教室

- 時 間 午前10時～11時30分
■場 所 市役所本庁舎 2階会議室21
■申込み 開催日の前日まで、下記へ (土日・祝日を除く)
問 湯沢市地域包括支援センター (☎78-2311)

ほっとサロン

- 市民ボランティア「つながる手の会」による傾聴サロンを開催します。
■時 間 午後1時～3時
場 所
Y 湯沢勤労青少年ホーム
I 市役所稲川庁舎 (1階)
O 雄勝文化会館
問 健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

特定健康診査などの 各種検診

乳幼児健康診査など

子育て支援イベント

音楽のまち“ゆざわ”2月の月イチ♪コンサート
音楽のまちゆざわ推進協議会特別企画
アンディサイデッドJAZZカルテット
Featuring
しおかわこうじ
サックス 塩川光二



日時 **2月9日**
午後1時30分～3時

場所 市役所本庁舎 1階市民ロビー

昨年度に引き続き、国内外で活躍しているサックス奏者の塩川光二氏と県内を中心に活動しているJAZZバンド「アンディサイデッドJAZZカルテット」が奏でるお洒落なリズムをぜひお楽しみください！
今回は新たに地元ピアニストをメンバーに加え、これまでとは異なる新しいJAZZサウンドをお届けします♪

出演
Sax. しおかわ こうじ 塩川 光二 — アンディサイデッドJAZZカルテット — Gt. ふじや たけし 藤谷 高晃 Bs. いづはら たけし 飯澤 隆 Ds. しげや まさたか 渋谷 正貴 Pf. さとう りょうた 佐藤 亮太
演奏曲
ジャズスタンダード名曲集 ほか



月イチ♪コンサートQ&A

- Q. どのようなかたがたが出演しているの？
A. アマチュア演奏者の発表機会の提供を目的として毎月開催しており、公募により出演者を決めています。毎年、ポップスやクラシックなどのさまざまなジャンルの老若男女にご出演いただいています。
- Q. プロの演奏者は出演しないの？
A. 「音楽のまちゆざわ推進協議会特別企画」として、プロの演奏者によるコンサートを年2回程度開催していますので、ぜひ足をお運びください♪
- Q. 月イチ♪コンサートに出演したい！
A. 令和8年度の出演者は、市ホームページなどで4月頃から募集予定です。
※令和7年度出演者募集は終了しています。

ボランティアスタッフ体験希望者を募集しています

※上記および令和6年度の「音楽のまち“ゆざわ”月イチ♪コンサート」の詳細は、市ホームページをご覧ください。
※最新情報、内容の変更やその他の活動については、Facebookをご覧ください。



- 問 音楽のまちゆざわ推進協議会事務局 (生涯学習課社会教育班内 ☎73-2163)

情報掲示板

作品展 和布のかたらいゝ雪どけのころゝ

色とりどりのつるし飾りなどで彩られた、目にも鮮やかな空間をぜひご覧ください。

▼期間：2月24日(月)～3月3日(月) ▼時間：午前10時～午後4時(3月3日(月)は午後3時まで) ▼場所：市役所本庁舎1階市民ロビー

※3月1日(土)はアンティーク着物と洋折衷体験を予定しています。

【琴の演奏会】

▼日時：3月2日(日)／午後1時30分 ▼演奏：正派あやめ会

▼布和里 後藤(☎73・2088)

ふくしのしごと総合フェア in 秋田 (事前申込要)

求職中の方や学生など、福祉や介護・保育の仕事に興味がある方はぜひお越しください。求職者向けに事業所の担当者との個別面談を開催します。

▼日時：3月1日(土)／午後1時～3時 ▼場所：ホテルメトロポリタン秋田(秋田市)

京野育英団大学奨学生募集

▼応募資格：県内出身で国・公・私立大学(短大を含む)に在学または今春に入学予定の方 ▼募集人員：若干名 ▼奨学金：年額12万円(返済不要) ▼選考：京野育英団選考基準による ▼申込み：3月31日(月)まで左記へ

☎京野育英団 担当 東海林(秋田銘醸株式会社内☎73・3161)

令和7・8年度湯沢雄勝広城市町村圏組合入札参加資格審査申請(建設工事など・物品購入など)の受け付け

▼受付期間：3月7日(金)まで(平日のみ) ※申請方法など詳しくは同組合ホームページをご覧ください。

☎湯沢雄勝広城市町村圏組合 総務財政課財政会計班(☎73・9691)

第21期ボランティア支援活動員募集、私たちと一緒に活動しませんか？

犯罪や事故などに遭われた被害者やご家族などの心のケアなどを目的に電話相談などの支援活動を行います。

▼募集期間：2月28日(金)まで ▼募集資格：25歳以上70歳未満の心身ともに健康な方で、支援活動に必要な知識・技術を取得のため、約1年間の研修を受講できる方 ▼募集人員：10人 ▼応募方法：左記へ

☎(公社)秋田被害者支援センター事務局(☎018・8933・5935)

☎秋田県社会福祉協議会(☎018・864・2880)

子どもの教育資金を「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート！

▼融資額：子ども1人につき350万円以内 ▼金利：年2・65% ※母子家庭の方などは年2・25%(1月6日現在) ▼返済期間：18年以内

ホームページ「国の教育ローン」で検索

☎教育ローンコールセンター(☎0570・008656 または☎03・5321・8656)

在職者訓練(受講料無料・テキスト代別途)

①J I S溶接評価試験準備講習(2月13日(木)・14日(金)) ②エアブラシ塗装入門(2月27日(木)・28日(金))

▼時間：午前9時～午後4時 ▼場所：大曲技術専門学校 ▼受講資格：在勤の方 ▼定員：①10人 ②5人 ▼申込み：左記へ

※他講習は下記二次元コードから



☎大曲技術専門学校民間訓練支援室(☎0187・62・6321)

公共職業訓練(受講料無料※テキスト代別途)

【溶接フット科/定員12人】

国家公務員採用試験のお知らせ

【総合職試験】

▼受付期間：2月3日(月)～25日(火) ▼一次試験：3月16日(日)

【一般職試験】

▼受付期間：2月22日(木)～3月25日(月) ▼一次試験：6月2日(日)

申込方法や受験資格などの詳しい内容は人事院ホームページの「国家公務員試験採用NAVI」または左記へ問い合わせください。

☎人事院東北事務局(☎022・221・2022)

県営倉内住宅の入居者募集

▼募集戸数：1戸(木造2階建て/3LDK) ▼家賃：2万6000円

▼募集期間：2月3日(月)～10日(月) ▼入居可能日：3月1日(土) ▼入居条件：住宅困窮状況、所得など ※単身不可。詳しくは県ホームページをご覧ください

なるか左記へ

☎仙北地域振興局建設部建築課(☎0187・63・3113)

特設人権相談所を開設します(申込不要・相談無料)

▼日時：2月14日(金)・28日(金)／午前10時～午後3時 ▼場所：湯沢生涯学習センター

☎秋田地方方法務局大曲支局(☎0187・63・2100)

▼期間：4月3日(木)～10月31日(金) ▼時間：午前9時30分～午後3時40分 ▼場所：ポリテクセンター秋田(潟上市) ▼募集期限：2月26日(水) ▼応募資格：ハローワークに求職申込みをされた方で、新たな技術・技能を身に付けて再就職を希望する方

☎秋田職業能力開発促進センター訓練科受講生支援室(☎018・873・3178)

秋田県立大学科目等履修生・聴講生募集(前期)

【科目等履修生(単位取得可能)】

【聴講生(授業聴講可能、単位取得不可)】

▼出願期限：2月7日(金) ▼費用：①入学検定料9800円 ②入学科2万8200円 ③1単位あたり授業料：科目等履修生1万4800円、聴講生7400円 ▼申込み：左記へ

☎秋田キャンパス(☎018・872・1500) 本荘キャンパス(☎0184・27・2100)

秋田県南若者サポートステーションよこて無料出張相談

▼日時：2月20日(木)／午前9時30分～正午 ▼場所：市役所本庁舎2階会議室21 ▼対象：就労を希望する15～49歳の方およびそのご家族

☎秋田県南若者サポートステーションよこて(☎0182・23・5101)

転倒しにくい体づくりで冬場の転倒災害を防ぎましょう！

冬場は雪や凍結による転倒事故が多く、特に朝に多く見られます。転倒防止のための予防策をいくつかご紹介します。

①屋外通路に融雪剤をまく ②滑りにくい靴を履く ③玄関灯などの早めの点灯で足元を確認しやすい ④急がず意識してゆっくり歩く など



※詳細は下記二次元コードから

☎秋田労働局健康安全課(☎018・862・6683)

湯沢税務署からのお知らせ

①国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」からスマホで確定申告可能。

②申告書作成会場について

▼期間：2月17日(月)～3月17日(月)(平日のみ) ▼時間：午前9時～午後5時 ▼場所：湯沢税務署1階

※入場整理券を発行します(会場で当日配布・LINEによる事前発行可能)。スマホやマイナンバーカード(カード発行時に設定した2つの暗証番号も必要)をお持ちの方は持参してください。

☎国税相談専用ダイヤル(☎0570・005901)

広報ゆざわに有料広告を掲載する事業者を募集します

「広報ゆざわ」を会社やお店の紹介に利用してみませんか？

対象 令和7年4月号～9月号(各月1日付け発行)
申込期間 2月14日(金)まで
広告料 記事下15,000円/裏表紙30,000円(各1枠当たり月額)(税込)

申込方法など詳細は、下記に問い合わせるか市ホームページ(https://www.city-yuzawa.jp/soshiki/4/4880.html)をご覧ください。



☎ 情報政策課元氣・魅力発信班(☎56-8387)

広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、ホームページ上では公開していません。

広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、ホームページ上では公開していません。

広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、ホームページ上では公開していません。

■12月1日～12月31日届け出分

お誕生日	氏 名	ご両親（敬称略）	行政区	地 域
------	-----	----------	-----	-----

本コーナーの情報は、紙面での掲載のみとしており、ホームページ上では公開していません。

※希望者のみ掲載しています。



※「こんにちは」は、正しくは「こんにちは」ですが、広報ゆざわ「コネクト」のコンセプトとして「市民の『輪』をつくっていききたい」との思いから、本コーナーでは「わ」を使用し、「こんにちはわ」としています。

■湯沢地域

死亡日	氏 名（敬称略）	年齢	行政区
-----	----------	----	-----

■湯沢地域

死亡日	氏 名（敬称略）	年齢	行政区
-----	----------	----	-----

■雄勝地域

死亡日	氏 名（敬称略）	年齢	行政区
-----	----------	----	-----

本コーナーの情報は、紙面での掲載のみとしており、ホームページ上では公開していません。

■稲川地域

死亡日	氏 名（敬称略）	年齢	行政区
-----	----------	----	-----

■皆瀬地域

死亡日	氏 名（敬称略）	年齢	行政区
-----	----------	----	-----

■12月1日～12月31日届け出分

※希望者のみ掲載しています。

ゆざわ学びの窓

市が主催する教育に関わる事業や
子どもたちの活躍を紹介

市では、「未来を拓く人材と豊かな文化を育むまちづくり」を基本理念として、本市の教育、学術および文化の振興に関する施策に取り組んでいます。

今回は、グローバル社会で活躍する人材育成に向けた英語力の向上を推進するために、学校教育課で取り組んだ二つの事業を紹介します。どちらもＡＬＴ（外国語指導助手）が企画・運営に携わり、子どもたちと直接ふれあい、楽しみながら活動する、人気のイベントです。

Intensive English Day インテンシブ・イングリッシュ・デイ



市内の小学３年生から中学３年生（夏季休業中は小学５年生から中学３年生、冬季休業中は小学３年生から中学３年生）を対象に、ＡＬＴと英語を使って一緒に活動する「インテンシブ・イングリッシュ・デイ」という事業を行っています。「ＡＬＴと英語であそぼう」をテーマに、平成２６年からこれまでに、計１８回、県内のさまざまな施設を訪問し、累計３８０人の参加がありました。

昨年の夏は、３０人の小・中学生と、初めて県外の施設に出かけました。午前中は「北上市立鬼の館」を訪問し、英語で宝探しゲームのミッションに挑戦しながら、全国のさまざまな鬼について学びました。午後は「歴史公園えさし藤原の郷」を訪問し、ＡＬＴと着付けや弓引き体験、散策などの活動を楽しみました。

活動を通して、完璧な英語でなくてもコミュニケーションを取ることができると実感した小・中学生のキラキラとした表情がとても印象的でした。英語に興味のあるお子さんがいらっやいましたら、次回の参加を是非お待ちしております。



Top Up English トップ・アップ・イングリッシュ

国際感覚の醸成を目指し、今年度から市内の中学校６校で、「Top Up English」が始まりました。中学生の英語コミュニケーション能力、「英語を使って会話する（話す・聞く）力を育むこと」に特化し、放課後の時間に、各校のＡＬＴが企画した活動を行っています。「Top Up」には、「注ぎ足す」「いっぱい満たす」という意味があり、英語を用いて主体的に自分を表現してほしいという願いが込められています。

英語を用いたさまざまなゲームをしたり、海外在住のＡＬＴの知人とオンラインで対話したりするなど、各校のＡＬＴの個性を生かした活動が行われ、回を重ねるにつれて、参加者が増えてきています。この活動をきっかけに、英語で会話することの楽しさを感じ、英語を好きになる生徒がいっそう増えてくれることを期待しています。



問 学校教育課指導班（☎73-2162）

新 たな図書館（複合公共施設）に “みどり図書コーナー”を

本市ふるさと応援大使の菊子晃平さん（菊子自然&有機農園代表、写真右）から市へ1,000万円が寄付されました。

市が計画する駅周辺複合公共施設の新図書館に「自然栽培や有機農業などの書籍をそろえた、“みどり図書コーナー”を設置し、特色のある図書館として、ふるさと湯沢の活性化につなげていきたい」と話し、佐藤市長に目録が手渡されました。



12月19日

安 心安全な暮らしのために

湯沢市交通指導隊・湯沢市防犯指導隊合同出初式が市役所本庁舎1階市民ロビーで行われました。

式では佐藤市長が「交通安全や防犯対策への協力に心から感謝いたします。市民の安心安全な暮らしに向けて、指導役、リーダーとして引き続き地域の皆さまを先導していただきたい」と式辞を述べ、隊員らを激励しました。



1月6日

新 年を祝い、走り初め

湯沢市雄勝郡陸上競技協会が主催する「第43回 元旦ランニングの集い」が、市役所本庁舎前を発着点に開催され、76人の参加者が、約3キロの市街地コースを走り抜けました。

うっすら雪が積もった悪路の中、勢い良くスタートした参加者たちは、心地よい汗をかきながら、降る雪をものともせず笑顔で走り初めを楽しみ、新年を祝いました。



1月1日

WEB限定

広報ゆざわ
Connect 別冊
「more Connect」

市ホームページと「マチイロ」で広報ゆざわ Connect 別冊「more Connect（もあコネクト）」を公開していますので、ぜひご覧ください。

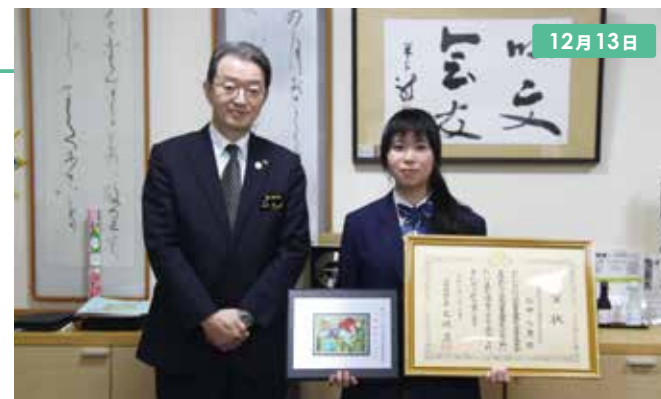


市ホームページ▶

内 閣総理大臣賞受賞！

第92回全国書画展覧会の画の部においてまつだりまさん（湯沢北中3年、写真右）が内閣総理大臣賞を受賞しました。

武石教育長へ報告に訪れた松田さんは、「時間を忘れて取り組むこともあったこの作品は、既成概念にとらわれないことを表現した。将来は美術に関わる仕事に従事したい。引退した美術部には力がある後輩たちがいるので、今後も頑張ってください」と笑顔で話してくれました。



12月13日

「地」域に役立てて 山田中学校生徒が寄付

山田中学校の生徒6人から市へフリーマーケットの売り上げ12,663円が市に寄付されました。

このフリーマーケットは、同校が取り組んでいるSDGsの学習の一環で、「住み続けられるまちづくりを」「つくる責任・つかう責任」の部門を選択した生徒たちが行ったものです。生徒たちは「並べる場所を入れ替えたりして、売れる工夫をした。寄付は、地域に役立つことに使ってほしい」と話してくれました。



12月26日

輝き

全国大会への出場など、輝かしい活躍をされた方などを紹介します。

◆NPB12球団ジュニアトーナメント KONAMI CUP2024（令和6年12月26日～29日）



【東北楽天ゴールデンイーグルスジュニア】

湯沢東小学校6年

まつだ 勇天さん

あなただけの
広報ゆざわ
コネクト



お子さんの写真（電子データ）をメールでお送りいただいた方に、表紙の写真差し替えた「広報ゆざわコネクト」をプレゼントします。

■対 象 1歳になるまでの赤ちゃん

※申込みは、メール本文に「氏名」「住所」「電話番号」「お子さんの名前・生年月日」「メッセージ（希望者のみ）」「必要部数（10部以内）」「希望する発行号」を記入し、写真を添付してください。

※写真データは1メガバイト以上のものを推奨します。

問 ふるさと未来創造部情報政策課元気・魅力発信班
☎56-8387 ✉koho@city.yuzawa.lg.jp

ふじわら ほずみ
藤原 穂泉 さん (皆瀬中学校 2年)

所 属：横手リトルシニアベースボールチーム
経 歴：皆瀬スポーツ少年団野球クラブ
東北楽天ゴールデンイーグルスジュニア

昨年12月27日～31日に行われた第20回日台国際野球大会(主会場：台湾嘉義市)において、東北選抜チームの一員として試合に出場。



―試合にはどのような気持ちで臨みましたか
レベルの高い選手たちと一緒にプレーする中で、楽しむことを大切に

―選抜チームに選ばれた時の気持ちを教えてください
昨年、兄が出場した大会なので、自分も出られることにうれしさを感じました。同時に、自チームの仲間や監督・コーチ陣への感謝の気持ちを持ち、東北代表として悔いのないプレーや行動をしようと心に決めました。

―野球のどんなところが好きですか。また、どんなときに楽しいと思いますか
全員が一致団結して試合に臨んだり、大声を出して応援し合う姿勢が、野球のいいところだと思います。

―自分のアピールポイントはなんですか
肩の強さと足の速さです。それをどのように試合に生かすかを常に考えながらプレーしています。特に守備では、状況に応じた判断力を意識しています。

―目標や夢を教えてください
目標は、次の大会で勝利することです。そのために、チームのみんなと足りない部分や改善点を話し合い、自分の課題を意識しながら練習に励みたいと思います。そして将来の夢は、甲子園に出場して活躍することです。その夢をかなえるために、今から一歩ずつ努力していきたいと思っています。

合の中で活躍したときやチームの役に立ったときに楽しいと感じます。



夢の実現に向かって、一歩ずつ



秋田・湯沢から女性活躍のイノベーションを！ 秋田県と市の誘致企業『株式会社Surpass (サーパス)』との立地協定締結式

令和6年12月25日に秋田県庁で行われた立地協定締結式には石原社長、下川副社長、神部秋田県副知事、東海林副市長が出席。神部秋田県副知事、東海林副市長からは「県と市が連携し、今後の事業展開を全力でサポートしたい」とあいさつがあり、石原社長からは「日本は女性が活躍できる可能性が多く埋もれていると感じている。弊社にとって湯沢市への進出は大きなチャレンジであり、市民の皆さんと一緒に湯沢から新たなイノベーションを起こし、日本が元気になるようなきっかけづくりをしていきたい」と意気込みが語られました。

市では初となる情報関連企業の誘致であり、事業開始は10月を予定。令和10年までに地元人材を中心に10人の雇用を目指します。



協定締結後の記念撮影
写真左から東海林副市長、下川副社長、石原社長、神部秋田県副知事

企業概要

企業名	株式会社 Surpass I (株) タナベコンサルティンググループ (東証プライム上場：9644) グループ会社)
所在地	東京都品川区西五反田七丁目20番9号 KDX西五反田ビル3階
従業員	113人 (令和6年11月末時点)
事業内容	法人向け営業アウトソーシング事業 Salesfoce 初期構築、運用支援 TECH WOMAN® (地方在住の女性を対象にしたIT人材の育成および就業機会の創出) 女性活躍推進総研 (研修・コンサルティング)
ホームページ	https://surpass-star.com/



意気込みを語る石原社長

問合せ 商工課商工労政班 (☎55-8186)

功労・功績をたたえて

循環型社会形成推進功労者等

環境大臣表彰 【産業廃棄物関係事業功労者】



すがわら りょういち
菅原 良一 氏 (73)

「名誉ある賞をいただき大変光栄に思います。これもひとえに地域のかたがたのおかげと深く感謝申し上げます。今後も微力ながら尽力してまいります」

長年にわたり産業廃棄物の適正処理と環境衛生業務に尽力されました。また、(一社)秋田県産業資源循環協会理事として、協会事業であるクリーンアップ活動では、湯沢市雄勝郡内を管轄し、地元住民とも連携して不適正処理防止に努められました。

文部科学大臣表彰

【奨励活動表彰】



社会福祉法人雄勝なごみ会
地域生活支援拠点
愛光園
活動名「おらほの学び場」

「このたびの受賞は、多くの皆さまのご協力のおかげと、感謝しております。これからも地域の皆さんと、地域づくりに励んでいきたいと思っています」

令和3年度から「秋田県障がい者の生涯学習支援モデル事業」として、地域の多様な主体を巻き込み、eスポーツフェスタや防災フェスティバルなど、障がいのある無にかかわらず参加者全員で作り上げる生涯学習講座「おらほの学び場」を開催し、地域共生社会の実現に尽力されました。

広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、
ホームページ上では公開していません。

広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、
ホームページ上では公開していません。

広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、
ホームページ上では公開していません。

広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、
ホームページ上では公開していません。

※上記の事業所などの広告の内容と湯沢市の業務に関係はありません。

湯沢市役所各庁舎所在地	本庁舎
	〒012-8501 湯沢市佐竹町1番1号（☎73-2111）
	稲川庁舎
	〒012-0105 湯沢市川連町字上平城120番地（☎42-2111）
	雄勝庁舎
	〒019-0204 湯沢市横堀字下柴田39番地（☎52-2111）
	皆瀬庁舎
	〒012-0183 湯沢市皆瀬字沢梨台66番地1（☎46-2111）

LINE
湯沢市公式
アカウント



「広報ゆざわ コネクト」は、LINE
湯沢市公式アカウント」や「マチイロ」
でもご覧いただけます。

 マチイロ



 人口と世帯数の動き			令和6年12月31日現在	
世帯数	17,327	世帯	前月比 (－17世帯)	
人口	39,484	人	前月比 (－76人)	
男・・・19,057人			(－40人)	
女・・・20,427人			(－36人)	